



第1回 IQ FOIL 全日本選手権 2020

レース公示

期 間：2020年11月21日（土）から11月23日（月）
開催場所：和歌山市和歌山マリーナシティ「ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）」及び和歌浦湾
共同主催：日本ウインドサーフィン協会 和歌山県セーリング連盟
公 認：公益財団法人日本セーリング連盟、
後 援：NPO 法人和歌山セーリングクラブ
協 賛：スターボードジャパン

1. 規則

1.1 2017-2020 セーリング競技規則（以下RRSとする）定義された規則及び「国際 IQ FOIL クラス規則（International IQ FOIL Class Rules）を適用する。

2. 広告

主催者広告を予定しており、受付時までには大会広告の要求があった場合、期間中、提示しなければなりません。

3. 競技種目及びクラス

IQ FOIL 男子、女子
IQ FOIL U21 男子、女子

4. 参加資格

4.1 2020年度日本セーリング連盟会員の者。
4.2 2020年度日本ウインドサーフィン協会会員の者。

5. 参加申込

所定の参加申込書で 2020年11月4日（水曜日）までに必着で、eメール、FAXにて申し込むこと。なお、支援艇を使用する場合は、支援艇の登録を大会受付で行うこと。

申込み先：ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）
TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252
Mail info@wakayama-sailing.org

6. 参加料

6.1 15,000円
6.2 2020年11月4日（水曜日）以降のエントリーについては参加料を2倍とする。
6.3 **参加料振込先 紀陽銀行 内原出張所 (普)153953
和歌山県セーリング連盟 事務局 中村厚子**

7. 競技日程

7.1 11月21日
8:30~11:00 大会受付、大会計測（計測最終受付 10:30）
11:00 開会式、スキッパーズミーティング
13:00 最初のクラスの予告信号・引き続きレースを行う



11月22日

10:00 その日の最初のクラスの予告信号・引き続きレース

11月23日

10:00 その日の最初のクラスの予告信号・引き続きレース

但し 14:00 以降にオープニングシリーズの予告信号が発せられることはない。

17:00 表彰式・閉会式を行う。

7.2 大会計測を実施する。参加艇は受付時用紙を受け取り計測すること。

7.3 **大会は15レースを予定する。**

7.4 大会期間中、陸上や海上でインスペクションを行うことがある。

8. 帆走指示書

帆走指示書は11月18日までに大会WEBサイトに公開する

9. 開催地

和歌山市和歌山マリーナシティ

「ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）」及び和歌浦湾

10. コース

10.1 添付1図にレースエリアの場所を示す。

10.2 コースは、ウインドワード・リーワードコース・スラロームコースのいずれかとする。

11. 得点

11.1 シリーズの成立には1レースを完了することが必要である。

11.2 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

4レース以上完了した場合は、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

12. 安全

海上では常に適当な救命胴衣（ライフジャケット）を着用しなければならない。ウェットスーツおよびドライスーツは、適当な個人用浮力体と見なさない。もし、救命胴衣の浮力装置が膨張式のものであれば、海上では常に膨張させた状態で着用しなければならない。これは規則40を変更している。

クラスルールC.3.2(a)(i)に記載しているヘルメットの着用を義務付ける。

13. 支援艇

13.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

a) 参加申し込み時に申請用紙にてレース委員会に使用を申請し、許可を受けること。

申請、許可なき艇の出艇、および定員の半数を超える乗艇は認められない。

b) 常時はサポートボートとして航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての、要請があれば、いつでもこれに応じること。この要請があった場合のみ制限範囲内への進入を認める。

c) ハーバーに対する搬入手続きおよびハーバー使用料支払いは、個人またはクラブ単位で行うこと。

d) 支援艇は、ヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していなければならない。

13.2 運行についてレース委員会の指示に従わなかった場合は、運行の停止を命じることがある。

13.3 海上でレース委員会から支援艇への支援要請は運営艇に『ピンク色』旗を掲揚して通告する。

14. 賞

14.1 各クラス1位から3位を表彰する。但し参加艇数に応じて変更する場合がある。

14.2 本大会の成績より、2021年世界選手権大会への遠征補助対象選手として日本ウインドサーフィン協会より日本セーリング連盟オリンピック強化委員会に推薦をする。



2021 年世界選手権大会への遠征補助選考について

日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会ホームページアドレス

<https://jsaf-osc.jp/selection/selection-049.php>

15. 免責及び保険

15.1 本大会に参加する選手は自己の責任においてレースに参加するものとする。規則 4 参照

15.2 本大会の主催団体等は、本大会の前後および期間中に発生した人的事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする。

15.3 参加選手は任意の傷害保険、賠償保険(対物 500 万円以上、対人 3,000 万円以上)に加入のこと。

16. 大会事務局

ナショナルトレーニングセンター（和歌山セーリングセンター）

〒641-0014 和歌山市毛見 1514 番地

TEL 073-448-0251 FAX 073-494-3252

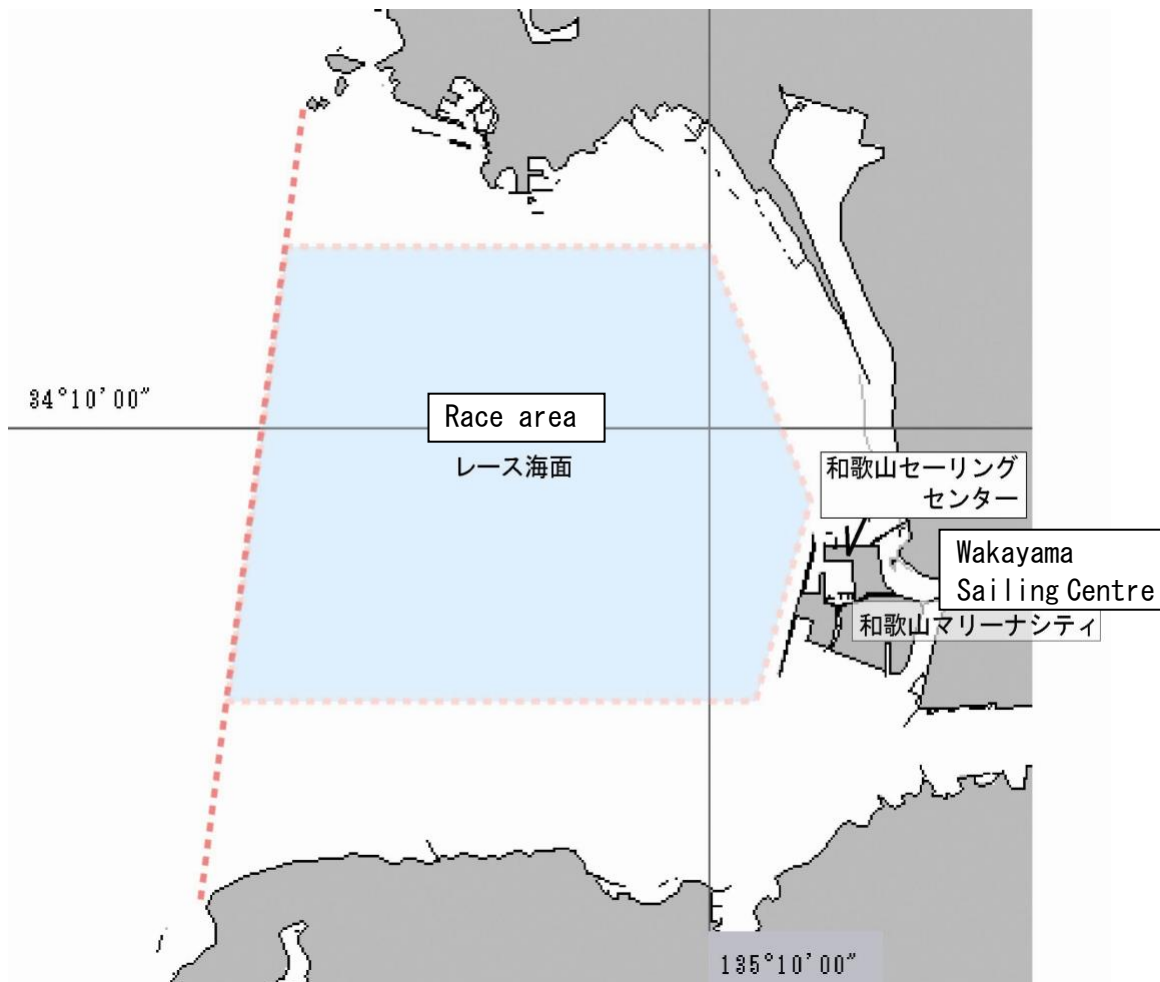
Mail info@wakayama-sailing.org

大会 WEB サイト（和歌山セーリングクラブホームページ内）

<http://www.wakayama-sailing.org/>

和歌山セーリングセンター 営業時間 9:00~17:00 火曜日定休日

添付図 1 「レースエリア」





第1回 IQ FOIL 全日本選手権 2020 参加申込書

私は以下の事項を誓約し、参加を申し込みます。

<誓約事項>

1. セーリング競技規則および本大会に適用されるその他すべての規則、並びにハーバー施設等の利用上の諸注意事項を遵守すること。
2. 本大会の主催者、主管者、レース委員会、及びこれらに所属する個人に対し、本大会開催に関して発生した人的、物的損害について賠償請求を行わないこと。
3. 自己の過失によって第三者に与えた損害については、責任をもって賠償すること。

スキッパー署名

日付

参加 クラス		セールナンバー	
所属 クラブ			

氏名	
フリガナ	
性別	男 ・ 女
生年月日	
自宅住所	
自宅 TEL	
携帯 TEL	
勤務先又は学校名	
連絡先 FAX	
メールアドレス	
所属クラブ	
JSAF 会員番号	
クラス協会会員番号	
親権者の 署名・捺印	印

以下、必ず記入のこと

・外部からの艇の搬入 有 無

・有の場合 搬入予定日 月 日 () 時頃

サポート艇搬入 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	全長 m	エンジン 馬力
サポート艇有の 場合	船名	運航責任者名：	大会当日の連絡先（携帯）



セーリングNTC

和歌山セーリングセンター(和歌山マリーナ・ディンギーマリーナ)

選手・コーチ等の支援者・運営スタッフなどすべての参加者が遵守すべき事項

※※6月12日版 感染状況により変更する場合があります※※

参加以前の健康チェック

- 過去 14 日以内に「発熱」「咳・咽頭痛などの症状がある」「体が重く感じる(だるさ、倦怠感)」「疲れやすい」「息苦しい(呼吸困難)」などの症状はなかった。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方はいない。
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触はない。

参加日の健康チェック

当日朝、選手は健康状態の確認を行い、出艇申告時に確認状況を事務所に申告すること。

QRコードから WEB 申告を推奨する。

以下の事項にひとつでも該当しない場合は、申告後、すみやかに自主的に活動を見合わせ帰宅すること。

- 体調に問題はない
「発熱」「咳・咽頭痛などの症状がある」「体が重く感じる(だるさ、倦怠感)」「疲れやすい」「息苦しい(呼吸困難)」などの体調不良の症状がない。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。

陸上及びポンツーンにいる場合に注意すること

- マスク等を着用すること ※海上での着用は選手の責任において判断すること。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 他の参加者、運営スタッフ等との距離をできるだけ2mを目安に確保すること。
- 大きな声で会話、応援等をしないこと。
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- 選手権の終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催団体または和歌山セーリングセンターにすみやかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ミーティングや懇親会、食事等においても、三つの密を避けること。

(公財)日本セーリング連盟／和歌山セーリングセンター

2020/6/12



セーリングNTC・和歌山セーリングセンター(和歌山マリーナ・ディングーマリーナ)
感染防止のため申告書



スマホなどでQRコードを読み取ってください。申告できます。

① 感染防止のためのチェックシートを確認しました。	はい	いいえ
② 事前の健康チェック。	問題なし	問題あり
③ 今朝の健康状態。	問題なし	問題あり
④ 今日のレースへの参加	参加します	参加しません

申告日時 2020年 月 日 時 分

所属団体・学校名など

カテゴリー 選手 監督・コーチ 保護者 その他の支援者

氏 名

セール番号

連絡先(携帯電話)

メールアドレス